

ミニシタ

あぜみち通信

平成23年9月1日

129号

編集・発行：愛知県農業会議

◎ 平成23年度第1回通常総会を開催（新体制が決まりました）

愛知県農業会議は、8月24日に「愛知県水産会館」において、大村秀章愛知県知事、岩村進次愛知県議会議長、伊藤剛嗣東海農政局次長、倉内巖愛知県農業協同組合中央会会長のご臨席のもと、平成23年第1回通常総会を開催しました。

総会では、平成22年度事業報告及び歳入歳出決算など4議案が承認されました。

議案審議に引き続き、任期満了に伴う正副会長及び監査委員の選任が行われ新役員が選出されました。平成20年4月に就任された佐宗靖広氏は8月27日をもって退任されることになったことから、総会において第9代愛知県農業会議会長に愛知県畜産協会理事長の川上万一郎氏が選出されました。同氏は、昭和58年に愛知県議会議員に選出、平成17年には愛知県議会議長を歴任され現在に至っております。また、同副会長は、愛知県信用農業協同組合連合会会長の二村利久氏及び愛知県市長会会長の神谷学氏が選出されました。

また、監査委員には、尾張旭市農業委員会会長の若杉恵氏、豊川市農業員会会長の尾浦主伸氏が選出されました。

総会終了後、東京大学大学院教授鈴木宜弘氏を講師に「新しい食料・農業・農村対策と農業委員会組織への期待」を演題に研修会を開催しました。

演題の中で、TPPに対する課題、問題点など農業に与える影響を解説いただき、農業委員会系統組織の取り組みの重要性について認識を新たにできました。

◎ 豊橋市農業委員会が農業施策に関する建議・要請活動が行われました

8月24日に豊橋市農業委員会(鈴木隆年会長)は、TPP交渉参加反対、戸別所得補償制度及び野菜、果樹等の価格安定制度の充実、豊川用水二期事業等土地改良事業の予算確保、農業委員会制度の堅持等8項目について、関係機関に強力に要請されたい旨を内容とする「平成24年度農業施策に関する要望書」を川上会長に提出されました。

◎ 各支部の支部長・副支部長が決まりました

8月1日から8月5日にかけて、各支部毎に市町村農業委員会会長・事務局長合同会議を開催し、平成23年8月から平成26年7月までの各支部の支部長・副支部長の互選をして頂きました。

支 部 名	支 部 長	副 支 部 長
尾 張	服部 英弘 (稲 沢 市)	加藤 善章 (犬 山 市) 加藤 保行 (豊 明 市) 若杉 恵 (尾張旭市)
海 部	日永 銀 (愛 西 市)	日比野郁郎 (津 島 市) 木邨 節 (あま市)
知 多	佐野 基一 (東 海 市)	中川 奉三 (南知多町)
西 三 河	小久井正秋 (岡 崎 市)	林 秋雄 (知 立 市)
豊田加茂	光輪 龍雄 (豊 田 市)	—————
新城設楽	今村 勉 (新 城 市)	—————
東 三 河	鈴木 隆年 (豊 橋 市)	河合 成幸 (田 原 市)
名 古 屋	寺島 正 (名古屋市)	—————

◎ 農業会議支部長会議及び賛助団体会議を開催しました

農業委員統一選挙の終了により、8月上旬から中旬にわたり尾張支部始め7支部、各号会議員の常任会議員の互選会を実施しました。

また、8月9日に賛助団体会議、8月11日に支部長会議を開催し、本年度第1回総会の議案や総会運営等の説明、常任会議員の互選会の結果等について説明を行いました。

◎ 第21回農業委員統一選挙後の全農業委員会の体制状況(8月1日現在)

各市町村農業委員会にご協力いただきご報告いただきました「第21回農業委員統一選挙後の全農業委員会の体制等に関する状況報告」について、この程、8月1日現在の愛知県内の状況がまとまりました。

8月1日現在の農業委員会は54委員会、農業委員数は1,222名(選挙931名、選任291名)、うち女性農業員は87名、認定農業者は170名となりました。各農業委員会別は別添一覧表のとおりです。

◎ 常任会議員会議(8月)の審議状況について

8月26日に「愛知県白壁庁舎」において、農地法等に係る愛知県知事からの諮問に対する答申を審議する常任会議員会議を開催しました。

会議開始に先立ち、常任会議員の互選後初めての常任会議員会議となるため、農林水産部農業振興課より農地転用許可基準の概要について説明を受けました。

8月の諮問は、農地法第4条に基づく転用事案34件(平成22年8月26件)、16,967㎡(同11,802㎡)及び同法5条に基づく転用事案225件(同215件)、175,092㎡(同155,869㎡)についてそれぞれ審議し、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

◎ 新農業委員等を対象にした巡回指導を行いました

農業委員統一選挙が終了する中、各市町村に新しい農業委員が誕生し新たな取り組みがスタートしました。そのため、農業会議では7月下旬から各市町村より要請のあった農業委員会に対して、農地法、農業委員会等に関する法律など専門的知識を有する職員を派遣して農業委員会活動の支援を行ってきました。

特に、農業委員会組織の活動が適正化、透明化を求められている状況や目に見える取り組みの必要性が求められており、改正農地法等の適正な事務実施の完全履行を行うため、現地調査の実施や県内優良農業委員会の活動事例等について説明を行いました。

なお、現在までに11市町村の巡回指導等が終了しておりますが、今後も要請のある農業委員会に対して積極的に出向いて実施する予定であります。

◎ 今後の主な行事予定

- 9月 6日 農業委員・職員等研修会(稲沢市市民会館)
- 9月 8日 農業委員・職員等研修会(知立市文化会館)
- 9月 9日 農業委員・職員等研修会(豊川勤労福祉会館)
- 9月 6日 都道府県農業会議事務局長会議(東京都)
- 9月13日 都道府県農業会議会長会議(東京都)
- 9月15日 常任会議員会議(白壁庁舎)
- 9月21日 全国農業会議所第59回通常総会(東京都)
- 10月18日 常任会議員会議(白壁庁舎)、現地調査(東郷町・豊明市)